

監査報告書

公益財団法人 柏森情報科学振興財団
理事長 柏森雅勝 殿

令和5年4月12日

公益財団法人柏森情報科学振興財団

監事 田島和寛



公益財団法人柏森情報科学振興財団

監事 不破井由美子



私たちは、法令並びに定款の定めにもとづき、公益財団法人柏森情報科学振興財団の令和4(2022)年4月1日から令和5(2023)年3月31までの会計年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他重要な会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財産及び損益の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であり、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事項はないと認める。

以上